

# 新春特集号

(本号は未入会の先生にも送付します)



発行所  
 石川県保険医協会  
 金沢市泉本町4丁目101番地  
 泉耀ハイム101号室  
 電話 (0762) 43-6773  
 発行人 勝木育夫  
 印刷所 ユーアイ印刷  
 (会費月額 3,000円)



# 謹賀新年

ふくべの大滝(春)

撮影 宮村明子

石<sup>いわ</sup>ばしる垂<sup>たる</sup>水<sup>みづ</sup>の上<sup>の</sup>

さわらびの萌<sup>も</sup>え出<sup>で</sup>づる

春<sup>はる</sup>になり<sup>に</sup>けむかも

志<sup>し</sup>貴<sup>きの</sup>皇<sup>み</sup>子<sup>こ</sup>

滝の上にわらびの萌え出る春がやってきたことよ、と、歌意はきわめて鮮明である。垂水は滝、あるいは水の落ちるところ。石ばしる(石激る)は垂水にかかる枕言葉。石そとく(石灑ぐ)と二説ある。さわらびの「や」は接頭美辞である。春を迎える喜びの感情が七つのラ行音と短かい句運びによって躍るように伝わる古今の名歌である。万葉集、巻八、春の雑歌(一四一八)におさめられている。

ところで作者、志貴皇子は天智天皇の第七子で壬申の乱では天武天皇方に味方した。古代の天皇は皇后のほか、夫人、采女(うねめ)など後宮に多くの妃妾をおくのが通例で、采女には豪族の美しい娘が選ばれていた。彼の母は越道君娘(こしじのきみいらつめ)という采女であり、わが石川県鶴来町の出身といわれている。さぞかし色白、雪肌に加賀美人であったのだろう。

志貴の皇子には、持統八年以降都が藤原に還ってしまったあとの明日香廃都にたたずんで采女を思う美しい歌がある。

采女の袖吹きかへす明日香風京を遠み  
 いたづらに吹く

明日香を一望に見渡す甘樫の丘の中腹にその歌碑が建っていることをつけ加えておこう。

(津川洋三)

# 福祉と医療の充実を

金沢市長 江川 昇



ご協力を賜わり深く感謝申し上げます。

内外とも厳しい環境下で迎えた本年は、国際障害者年に当ります。住民一人一人の健康と幸せのため医療と福祉の向上にさらに積極的に取り組むべく決意を新たにいたしております。

どうか本年も倍旧のお力添えのほどをお願いいたします。新年のごあいさついたします。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
輝しい新春を迎え、皆様のご健勝と多幸を心からお祝い申し上げますとともに、日頃から住民の健康増進、地域医療の向上に献身的に援助・

終戦後の或日、熊野御堂 外科医局で教授を交えての 雑談中のことである。御堂 先生は、「君達は健康保険 が理想的な社会政策であると 考えているが、今にこれに 泣かされる時が来るよ」と 仰ったことが、今にこれ 強く思い出される。  
「泣かされる」という意味 まではいわれなかったと 思うし、又誰しも今日の事 態を予想するはずもない。 若い時のことであるし、富 める人も貧しい人も等しく 医療を受けることができる という点で理解できたに違 いない。診療行為を点数で

## 年頭にあたつて

# 三本柱の活動強化

会長 後藤 田 博之



一九八一年の新春を迎えまして、皆様方に一言ご挨拶を申し上げます。

八〇年代の医療をとりまく 状態は実にきびしくなること は昨年機会ある毎に申し上げ ました。又この一年間には色々とありましたが、大きな問 題として、

一、健保改正法案の成立  
五十二年五月、第八十回国会に政府原案が上程されて以来、二年六ヶ月の間に廃案、継続審議をくりかえし、五十

五年十一月二十八日、第九十三回国会で若干の修正の上可決、成立しました。私達はあくまで反対運動を実施しましたが、法案の成立したことは残念です。併し政府原案の大改悪を撤回させることが出来たのは大きな成果だと云えます。

併し衆院社労委の十二項目の附帯決議中にはわれわれ保険医には無視出来ない条項も含まれています。

二、保険医不信問題  
富士見病院事件等を契機として、医療費の不正請求、乱診、乱薬、乱検査等の用語であらゆるマスコミを動員して保険医不信を煽る大キャンペーンが行われました。この結果、医療費通知運動、医療相談コーナー設置等となり、第

一線医療を行っている開業医と地域患者・住民との相互信頼が著しく阻害されました。その他、保険医として無関心ではおられないことも多々ありましたが、八十一年度保団連、保険医協会では、

1. 患者・住民の期待にこたえる医療活動
2. 保険医の経営を改善する要求運動、税務、共済などの日常活動
3. 組織の拡大と強化

この三本柱で活動する方針が決められています。石川保険医協会もこの方針に基づき活動致しますが、特に、①診療報酬引上げ、②寒冷地冬期暖房料の獲得、③患者・住民との信頼関係の回復。以上を三大目標に努力致したいと考えています。

対処致す方針です。幸い石川協会は活動的な役員にめぐまれ、この一年間、他の協会に劣らぬ活動をし、保団連からもその成果が認められています。

## 協会毎に努力の積み重ねを

### 第3回幹事会に出席して

十二月十四日(日)東京鴻池ビルで午前九時より十一時迄、患者との対話活動を行った青森・岩手・群馬・石川・長崎の各協会代表が座談会を

行いました。この内容は全国保険医新聞新年号に掲載されています。

午前十時半より午後五時迄が幹事会なのでおかれて出席しました。後藤田先生は前夜常任幹事会に引き続き幹事会にも出席致しました。

われわれとても、実質収入は次第に下降の一途をたどっている。一体われわれ零細保険医はどうすればいいのであろうか。今年はどうなるのであろうか。生かさず、殺さず半殺しのまま中医協で結論が出るまで待つとするか。

熊野御堂先生のいわれたように、やはりわれわれは保険で泣かされることになったと思わねばなるまい。

はなくて、多くは無理解や、誤解、あるいは説明不足等によることが多いので、大分前から色々話し合いを重ねて運動した結果がこうなっている。後藤田先生は前夜常任幹事会に引き続き幹事会にも出席致しました。

## 健康保険に泣かされる

輪島市 新田 晴夫

とは、どなたにも記憶に生々しいであろう。  
初めの間は政府管掌保険だけであったと思うが、組合管掌が始まり、船員、日

な国家中堅官僚の計算がなかつたといえぬと思う。  
漸く現在、厚生大臣が中医協へ諮問しなければ如何に点数アップをわれわれ

った待遇改善を従業員にしてやうやくても、入る方が抑えられているからどうすることも出来ないではないか。

等が大変な勢いで出されます。発言の時間を制限されて十分に発表できない状態は学会以上です。そのあとで一つ一つの問題につき執行部からの返答があるのですが、今回特に感じたことは中野会長からの発言で、「西高東低の医療費はもとより、色々の面で各府県により異なる給付状況は、何もせずしてこうなったので

はなくて、多くは無理解や、誤解、あるいは説明不足等によることが多いので、大分前から色々話し合いを重ねて運動した結果がこうなっている。後藤田先生は前夜常任幹事会に引き続き幹事会にも出席致しました。

はなくて、多くは無理解や、誤解、あるいは説明不足等によることが多いので、大分前から色々話し合いを重ねて運動した結果がこうなっている。後藤田先生は前夜常任幹事会に引き続き幹事会にも出席致しました。

## 医心凡語

ドイツのシュプラーンガーは人間を社会活動の面から、経済型(経済活動や実利的なことに関心が深い人)、理論型(真理を追求し主知的な人)、美的型(形式と調和を求め美的な活動や鑑賞に関心がある人)と分類した。これはパーソナリティというよりも、ある人が社会価値として何を最高のものとするかという道徳的傾向からの分類であって生きがいの「ものさし」でもある。

# 福祉社会の実現めざし

衆議院議員 森 喜朗

新年おめでとうでございます。皆様の絶えざる力強い御支援に心から感謝し御礼申し上げます。お蔭をもちまして私は次の時代への大いなる展望を抱きつつ元氣一杯で国政の諸問題に取り組んでおります。はや八〇年代も第二目を迎えます、内外の情勢はいよいよ厳しく、予算も大変抑制的なものも出てまいりました。しかし、いつにあっては国政の基本本題は、より充実した豊かな福祉社会の実現であります。現在の経済的、社会的制約の強まりのもと、これをいかにして推進し、作り上げていくかは、八〇年代へ引き継いでいくか、このことが八〇年代に於ける

私たちの最も重大な課題であります。国民福祉の大半を占める医療の充実面におきましても解決すべき問題が多々残っております。私は皆様のご指導を得つつ、この医療問題、福祉問題の真に進むべき道を見定め、正しい選択を重ねて誇るべき福祉社会の実現に最大の努力を傾けることをお誓いして年頭のご挨拶といたします。最後にになりましたが、日頃、地域医療を通じて医療行政、福祉政策に苦勞をいただいている保険医の先生方に心から感謝し、尚一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

明けましておめでとう。新しい年も皆様にとって、内外からの圧力が強まるようにしてまいります。医師不信、医師過剰、税制面での特別措置の解除、健保法の改悪実施などがそれです。

しかし、医師の側も、社会的責任をまっとうし、医師への社会的信頼を高めるよう努力されんことを願って止みません。

## 医師の責任と信頼感

衆議院議員 島崎 謙

昨春秋、朝鮮民主主義人民共和国を訪れたとき、北鮮では、三百世帯に医師一人が割り当てられ、医師の仕事は自分の担当区から、患者を出さないようにすること、徹底した予防医学に重点がおかれていました。日本の医療制度も学ぶべきものが多いと強く感じました。皆々様の御努力を期待しています。今年もよろしく。

## 国民医療の充実を願う

参議院議員

島崎 均

日夜国民医療の第一線にこつと努力されている石川県保険医療協会会員の皆さま、新年明けましておめでとうでございます。一九八一年は国際的にも国内的にも前年に引き続き多難な年になるのではないかと思います。

ですが、私共日本人は幾多の困難を克服し、乗り越えてきた英知とバイタリティーを持っておりまして、一層国民的団結を強化して対処いたしたいものと考えます。国民医療に携われる皆さまこそ国民

## 80年代と国政の動き

衆議院議員 坂本 三十次

新年明けましておめでとうでございます。旧年中は一昨年に引き続き大変お世話になり誠にありがとうございました。この間も世界の政治にはいろいろなことが

起り、八十年代を象徴するが如くでした。国際間では、ソ連のアフガニスタン侵攻、イラン・イラク戦争、米大統領選挙でのレーガン氏の圧勝等国内でも、ダブル選挙中の大平首相の急死、自民党の圧勝そして鈴木首相の誕生等。と目まぐるしかった。今年も国際政治に於いては、レーガン大統領の就任から始まり相の東南アジア諸国連合の訪問から始まります。昭和五十六年度の政府予算案も決定しましたが、財政再建の名のもとに大変厳しくなっております。私共も皆様と共に、より住みよい国造りを目指し、国政に邁進する覚悟でございます。年頭にあたりご挨拶申し上げます。と同時に、今年の豪雪に對し皆様に御見舞申し上げます。

## 年頭のご挨拶

私達開業保険医にとって昨年は激動の八〇年代を迎え、その発端として健保法改悪反對に協会活動の大部分のエネルギーを注いで来ましたが、一部の不満点は残るものの、八部通りの成果を得るに至りました。これは保団連を中心

とするものではありませんが、毛利家の三本矢のたとえ通り数ある団体の結集が多ければ多いほど力は大きくなることを実感したのと思えます。

## 明日をめざす協会紙

理事 木戸 哲也

こうした主張を紙上で行うことこそ協会機関紙の使命ではないかと、一方、熱を入れ過ぎるあまり紙面がかたくなになり、かつ、マンネリ化する

## 音楽会と保険医協会

副会長 勝 木 育 夫

このところ忙しい日が続いている。毎日の診療のことでない。患者数はむしろ減っている。収入の方はふえないのに支出は遠慮なくふえて行く。同じものが少し前と比べて値段が高くなっているのにびびりたりする。仕事を終ったあとや休日の話である。二〇年前から小松音楽で音楽会を開いている。その運営に始めからずっとタッチしてきた。始めの頃は大きくて宣伝しなくても会員はほとんどふえて音楽会も盛り上った。最近は大変である。そうだけでなく余暇を過ごす方法はいくらでもあるし、音楽を演奏で聴くことのすばらしさを知っている人でも、参加はするが世話するのは余り気がすまないと、という人が大部分である。TV番組等で一寸したこと

戦前の様相を呈してきている感じがする。お互いに協力して生活を豊かにしようという空気が次第にうすれて来た感がある。その点、保険医協会には意欲的な先生方が多い。小松の方で比較的早く会員になっていた関係で重要ポストを汚しているが、実際ほとんど金を沢とその近郊の先生方と事務局のご努力に負っている。ともすれば消極的になりがちの私だけれど、諸先生方の頑張っておられる姿に励まされて活動している。

## 協会の転換期を迎えて

理事 高松 弘明

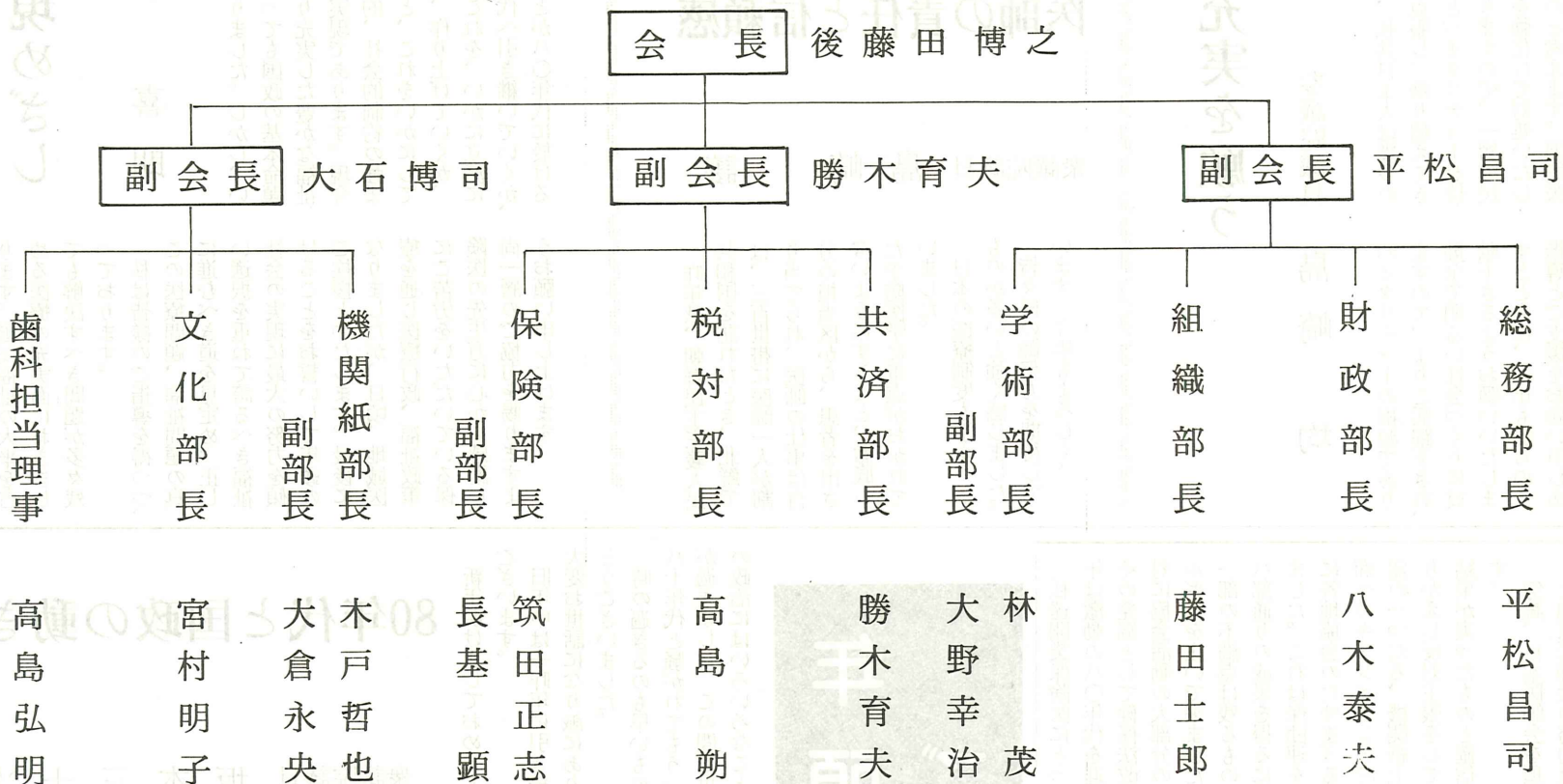
今年懸案の歯科部会ができなかったことを残念に思っています。五十六年は是非作

もって訴え続けるつもりであります。特に今年度の編集方針として、より簡潔にしてスマートな記事内容を主眼とし、その上で会員の皆様に息抜きをの提供する意味で石川県のローカルカラーを十分盛り込みつつ、会員の声と同時に一般市民の紙上参加も企画してみたいと思えます。要は読まれて楽しく、いつのまにか全会員の利となる機関紙作りをめざして行きたいと部員一同願っています。各位の御協力・御投稿を心待ちしております。



# 本年もよろしくお願ひ申し上げます

## 石川県保険医協会理事会構成図



代謝性強心剤

**バイキノン**錠10mg

虚血による心筋障害を改善し、  
狭心症状、うっ血症状をとる。

作用

- 心筋障害の改善
  - 虚血組織病変の抑制
  - 高エネルギー化合物の低下防止
  - 心筋ミトコンドリアの保護
- 心拍出量の増加
- 抗アルドステロン作用



**エーザイ**  
東京都文京区小石川 4

小型有核糖衣錠

総合消化酵素剤

**マックターゼ**糖衣錠

■健保適用

■ 効能・効果

消化不良、食欲不振、腸内異常醗酵、消化機能障害および減退、消化不良に起因する胃腸疾患、脂肪・蛋白質・炭水化物食餌の消化促進、手術後の消化力減退。

■ 用法・用量、使用上の注意等挿書をご参照下さい。



製造販売元 **沢井製薬株式会社** 大阪市旭区赤川1丁目4-25

**第一製薬株式会社**

金沢営業所 金沢市尾山町3番20号  
電話 (0762) 62-3521(代)



**東京田辺製薬株式会社**

金沢出張所

〒920 金沢市小金町8-16  
電話 0762 (51) 2367

**Upjohn**

医薬は未来への責任

**日本アップジョン株式会社**

〒160 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

**福井医療株式会社**  
金沢営業所

金沢市 諸江下 372  
電話 0762-37-6400番

健やかな  喜びを願う

医薬品総合販売商社

**北邦医薬株式会社**

取締役社長 中川善治

本社 金沢市長町3丁目10番4号  
営業所 金沢・小松・七尾・福井


**医薬品総合卸**



株式会社

**中栄草栄堂**

医薬品総合卸

 **誠和薬品株式会社**


本社 福井市開発5丁目215番地 電話(0776) ④ 1600番(代表)  
福井営業所 福井市開発5丁目215番地 電話(0776) ⑤ 1600番(代表)  
金沢営業所 金沢市西泉2丁目180番地 電話(0762) ④ 6185番(代表)  
郵便番号 本社910 福井910 金沢921

医薬品総合卸

 **明希株式会社**

本社 〒920 金沢市問屋町2丁目10番地  
TEL 金沢(0762) 37-4141(大代)  
小松支店 〒923 小松市芦田町2丁目48番地  
TEL 小松(0761) 22-8511(代)  
七尾支店 〒926 七尾市つっじが浜1-60  
TEL 七尾(07675) 2-3125(代)  
福井支店 〒910 福井市西開発1丁目2306  
TEL 福井(0776) 53-2626(代)

医薬品総合商社

 **株式会社 スズケン**

株式会社 井上誠昌堂金沢支店

金沢市西泉1丁目4番地  
電話 42-1311~3番  
本社 高岡市笹川2600番地  
支店 富山・新潟・福井・秋田  
直江津・長岡・七尾・敦賀

本年もよろしくお願ひ申し上げます

 製造 協和酸酵工業株式会社  
発売元

金沢市片町1丁目1番34号  
金沢第1生命ビル3階  
TEL 0762-22-7871



技術の **富山化学**

 株式会社 日医工石川

金沢市泉野出町1丁目18番20号  
TEL 0762-(43) 2244番

**協栄薬品株式会社**

金沢営業所

金沢市百坂口94番2号  
電話 (0762) 58-2713

炎症性浮腫の除去  
喀痰の排泄促進に

■炎症・腫脹緩解酵素剤

**ダーゼン錠 DASEN** 「タケタ」

〈セラチオヘプチターゼ製剤〉

\*効能、用法・用量、「使用上の注意」については、  
現品に添付の説明書をよくご覧ください。

 薬価基準：収載  
武田薬品工業株式会社 大阪市東区道修町2丁目27番地  
(昭和51年10月作成：DAB54-2)

頻尿治療剤

**ブラダロン錠** <sup>®</sup>

(排尿機能改善剤)

- 実質膀胱容量を増大し、排尿回数を減少する
- 刺激膀胱状態を改善する。
- 膀胱排尿力を保持する。

 **日本新薬KK**

〈601〉京都市南区西大路八条

放射線機器 臨床化学検査機器  
核医学機器 人工臓器(人工腎臓)

 **丸文金沢株式会社**

本社 金沢市泉野町1丁目19番16号 ☎ (0762) 43-4366(代)  
富山店 富山市掛尾町50-8-2 ☎ (0764) 23-8391(代)  
福井店 福井市文京7丁目913 ☎ (0776) 26-1341(代)



サクラXレイ株式会社

金沢出張所

金沢市野町2丁目3番11号  
電話 0762-43-2605

本紙前号で掲載した「保険医協会10大トピックス」にあるように一九八〇年度は当協会の活動水準を一段と高め、保団連の中でも、地域住民の中でも大きな評価を得ることができました。昨年十二月の協会役員忘年会での一九八〇年をふり返っての一口コメントを次に紹介します。

## 毎年初心に かえって

しいとか、片寄っているという問題も確かにあるんですが、会員が保険診療上の細かい所を知らないことが多いので保険上の約束ごとを遵守するようなことをやっていかねければならないと思います。

(保険部 岩城紀男)

## 早期に診療 報酬改定を

昨年度は健保「改正」法案が通り、新たな試練の時代の幕明けをつける鐘が鳴り始め

## ひとまわり大 きい保険医協 会へ

八〇年も随分と活動をしたが、又、今年保団連幹事として地方に出て各協会の話もいろいろと聞いたり見たりしてきましたが、今年度石川協会のした事業は他の協会に比較して劣るものではないかと思えます。これは随分皆さんのお蔭で活動ができたと思えます。最初深くお礼申し上げます。保団連としても石川協会の活動を強く、高く評価されています。

今、開業医は押されっぱなしで将来は本当に大変なことになるのではないかと思えます。毎年初心に返って税金対策・保険問題・医療事故、やはり地道に活動を積み重ねて行くことが大事だと思います。もう一つ保険部で感じたことなんですが、返戻とか査定の問題は常に出てくるわけで、毎年アンケートを取って見ますと返戻・査定は減っていないわけですね。これは審査が厳

(五〇音順)

# 八一年への期待を込めて 一九八〇年をふりかえる



るといふ現実があり、私達もこれにどう対処していくか真剣に検討しなければならぬと考えています。

(保険部 筑田正志)

## 点数改定で 活発な部活動

私は余り活動は出来なかつたんですが、保険の上では長い間、点数改正もありませんでしたので新聞にのせる「レセプトかんふあらんす」も何となく種切れのような形になりました。非常に困っているわけですが、近いうちに点数改正があれば部活動も活発に出来

かったからこうだということだけでなく、これが足りない、あれが足りないとかという面もつけて「レセプトかんふあらんす」については考えて行ったら良いと思っています。

健保法改正がありました。保険部の仕事になるほど変わった様子もなく、むしろ患者の負担が増えただけで、来年は点数の改正があるということ。又、保険部の仕事があるのではないかと感じておりました。個人的には能登まで会員懇談会に行ったり、「健康なんでも相談」に一回出席させていただき、勉強になりました。

(保険部 長基 顕)

ればユニークさの出た研究会ができると思います。

研究会に関しては座談会方式とか気楽な内容のものも今年には企画し評判が良かったので来年も企画したいと思えます。

今年から始めた企画として「健康なんでも相談」と「健康のしおり」があります。「健康なんでも相談」は二回やりましたが、振り返って見るといろいろな問題が出てきました。それを今調整をしているような段階です。主に地元開業医や産婦人科の先生方の中で検討しなければならぬ問題が出てきているわけで、勿論、前向きに来年も続けてい

12月16日、協会役員忘年会にて

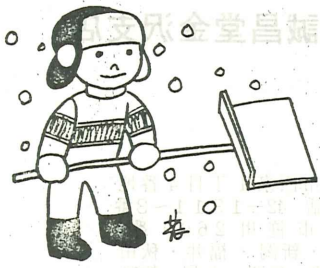
## 「健康なんでも 相談」と「健康 のしおり」

「健康のしおり」も二号出ていますが、三号・四号と来年度にかけてどしどし発行して行きたいと思えます。

(学術部 林 茂)

## 「レセプトかん ふあらんす」 の今後

保険部の仕事としては、今年一年別に変ったことはなく、どうも種切れに近い。査定があっても、なかなか材料がこちらには廻ってこないというところで悩んでいるわけですが、査定をしたものを、ここが悪



現在の非会員に対して保険医協会はどのような仕事をしているかということも、もう少しわかってもらうのが最大の目的ではないかと思えます。保団連は十二月十二日をもって医科会員が三万名を突破するというところで段々大きくなっておりませんが、会員数が増えれば組織も増加されればされるほど開業医の要求する診療報酬改定にも非常に反映していくのではないかと思えます。

保団連としても医師会とこ

は他科の方に聞いて戴くというところですが、なかなか両方うまくいかなく、又、講師の先生を決めるのも、なるべく広い範囲にわたってということでも今までやっておりますが、これも大変な作業なんです。

両立ということはないかなかなか難しいのではないと思えます。いろいろな科の先生方の集まりなので、なるべく広くということになり、共通の話題となると講演の内容がばやけるのではないかと思います。又、振り返って見ますと、保険診療ということから考えて見ますと大変な事なことなんです。学術部にもいろいろな科の先生方がいるので、それぞれ先生の立場で考えていただいて沢山の先生方が参加できるように考えていたきたいと思えます。

(学術部 藤田邦彦)

## 充実した 保険医新聞

石川保険医新聞掲載の「持論」ですが、非常に難しいわけが一番の悩みです。「医心凡語」については好きなことを書きますので、わりと楽だと思えます。「持論」については批判がありますが、名前を書いていません。

書いていること事態は編集部と理事会でテーマについては基本にそった線で相談して書いていくわけではあります。それと他の分野の活動は今年になって随分新しいことをしておりますので新聞のニュースは載せやすく、今年は大変良かったと思えます。

(機関紙部 藤田十郎)

## 非常に前進 した八〇年

一身上の都合で理事会には半分位しか出席はしておりませんが、それに昨年ですが、総務部担当から降ろしてもらい、私自身、静養という立場で協会の活動を外から眺めてきた感じでは、後藤田会長も保団連幹事として頑張っておられ、また今年、新しいことをいろいろ始めたことは喜ばしいことだと思えます。

自分が協会活動に夢中で動いているときよりもめだつて感じるのかもしれないですが、今年是非常に前進が見られたと思えます。

(財政部 八木泰夫)



初春のたわ言

宇宙の果てを思う

矢崎 敏夫

気象衛生ひまわりから送って... 連続電送写真をみるのが楽しみである。特に明日の天気... 気が気になるときはなからである。

衛生の遙か下界では、大きくは国と国の戦争、小さくは家庭内のいさかきまでが片時も休むことなく繰り広げられている。何とせよこましいことだろう。しかし争っている当人同志は、それが総てであるから始末が悪い。

最近どうしたのか何でもやってみたい気持ちにかられ、時には困ることがある。その一つは宇宙に関する読書である。アインシュタインの相対論は理解すべくもないが、ガモフのビッグバンから始まる宇宙の創造のあたりは面白い。

医院での一日の診療を終え、身ごしらえをして台所に立つこの瞬間、私はい、知れぬ解放感と幸福感に満たされます。それは、育ち盛りの二人の男の子と、大病院で働く夫をもつ一主婦にたちかえったからです。

核家族で、しかも紅一点の私に、家事のすべてが押しよせてきますが、私の中学時代から母は病気がちで、入院生活が多く、長女の私は母親代りに家事をまかされ、朝の弁当づくりは勿論、大学へ入ったからも夏休みに帰省すると妹のPTAに出席させられる始末で、雑用をいかに能率的にかたづけするか、よくトイレ

百数十億年前すぎましい数分間の爆発で現在の星は創造されたことされているが、どうして永い年月を要し現在の宇宙が進歩したのか充分な説明はない。宇宙は限りがあつて、現在も少しづつ膨張しているのだといわれても、われわれの生活には何の影響も見当らない。しかし何処か宇宙の中に地球と同じ環境の星があり、生物が住み、それらと交信する機会があるかも知れぬと思うと楽しみである。『宇宙戦艦ヤマト』や『銀河鉄道』などのSF漫画に出てくるワープ航法を用いれば、どんな遠い宇宙の果てまでもすぐ飛んでゆける筈であり絶対不可能という反論もない。

子供の頃、漫画やSF小説でゆける筈であり絶対不可能という反論もない。子供の頃、漫画やSF小説でゆける筈であり絶対不可能という反論もない。

再びいうと、せせこましい人間社会の問題も遠い宇宙の果てからみるとるに足らぬ存在である。こうした大らかな仏様みたいな気持ちに少しでも近づきたいと思うし、このような考えの人がせめて三分の一でも五分の一でもいたら、余り大きないさかいは起らぬだろうと思うのである。

学時代を終えて、私は女性の特権である出産と育児に専念することが許されました。母乳をのませ、手づくりの離乳食を与え、幼児期の身体的心理的発達と疾病をつぶさに学

電子レンジで「チーン」のスピード料理は、私ならではの早業と、時々訪れる母を感心させています。この春、私どもは陶器婚式を迎えました。大学院での共

主婦兼開業医もよき哉

小坂 牧子

び、殊に次男の喘息には苦心しました。その時の体験が、患児のお母様方の気持をつかむのに役立っています。保健所のパート勤務から医院開業六年目に入り、コンピュータ



たくさんの観葉植物を背にした綱村先生

私の一日は、観葉植物とともに、その夜明けを迎える。目が覚めるやいなや、温室に直行し、湿度の測定、水やり、枯れ葉の除去、病気の有無、施肥、換気等、性質の異なる一鉢一鉢に、細やかな愛情を払うべき、忙しく且つ楽しいひとときを持つのである。私と観葉植物の最初の出合いは、ちょうど十年前にさかのぼる。当時、今はすでに他界した伯母から、開業祝いとしていただいた一鉢のオリヅランが、それである。次々にランナーをのぼして、その先端にかわいい白い花と編模様の葉をつけ、それを切って挿すと間もなく一株のオリヅランに成長し、現在では、十鉢近くに増え、日のあたらない玄関やトイレの棚の上でも健気に育っており、それを見るにつけ、「大事に育てまっし」と云った心やさしかりし伯母のことを、憶い出すのである。また、その頃フラワリーショップの大安売りで購入したインドゴムノキは、数年の間、真夏のさんさんと輝やく太陽のもとで、背丈より大きく成長し、下葉が枯れあがつてしまつて、適当な高さで「とり木」し、三鉢にふえ、最近完成したベランダの温室で冬ごもりの最中である。春になれば、病院の玄関にその威容をあらわし、「りっぱなゴムの木やね」と人目をひくことなるが、元の値段を考え合わせると想像もできない程、すばらしい木に成長したものである。

また、肉厚のつやつやした緑の葉のペペロミアは、その下葉数枚に茶褐色の斑状の「アバタ」があつて、それに接する度に、「みな、お前が悪いんだ」と怨みをもつてにら

趣味のコナー

私の観葉植物

綱村 史郎



解った。そのためか、今もつて私の家の「アロエ」は、ひよるひよるして花も咲かずじまいである。

このほか、女の長髪のように一メートル近くも垂れ下ったブライダル・ヴェール、背丈以上に成長したサボテン様の多肉植物、小象の耳のような巨大な葉をもつモンステラ、年中燃えるような紅の葉のゴルジュリネ等、三十種五十鉢以上の様々の形容、様々の性質をもつ私の観葉植物が、洋間から直接眺められる温室内で群居して、その出番を待っている。というのは、これらの植物は順次病院の各階の廊下や病室内の飾棚へ運ばれ、病める人達の心を少しでも慰めるために、温室内で休養しているのである。たとえば、こんな話がある。つやつやしたユリの葉のような「ドラセナ・コンパクター」という観葉植物が、ある病室に運ばれ、「なんちゅう、かわいい木やね」と年老いた一人の胃腸の患者さんに大変気に入られ、半年もその老人と病室で同居し、日光が直接あたらないにも拘らずぐんぐん伸びて、大きく育ち、主なきあとも端正な姿で生きていくのを見るにつけ、その老人が病床に伏せりながらも、やせこけた手で水をやっていた情景を憶い出し、しばし御冥福を祈る気持ちにひたるのである。このように、私の観葉植物には大なり小なり何か思い出してみたいものや、エピソードがあり、毎日、水や肥料をやる度に、それらのことが脳裏をかすめ、しばし手を休めて、つくづくと彼らを眺めるひとときを持つのが私の日課の一つでもある。



日本列島において一万年前の太古の昔から土器が作られて居り(放射性炭素C14による年代測定に基づく)、また有史以前から縄文式や弥生式の土器が作られていたが朝鮮半島からの陶磁器技術が日本に伝わるに及んで段々と進歩発展して参ります。

鎌倉時代、宋(中国)からの製陶技術は愛知県瀬戸地方で定着産産し、焼物の代名詞とも云われる「せともの」の名称を生んだわけです。下って豊臣秀吉の征韓の役は別名「やきもの戦争」といわれるごとく、帰化して日本に住みつた朝鮮陶工が各地に築窯し、その代表的なのが有田焼であり、日本で始めて磁器が出現致しました。やがて徳川時代の初期(一六二五年頃)の完成された有田焼は、伊萬里港から中国やヨーロッパに向け輸出され、このため別名「伊萬里焼」と呼ばれるようになり、この伊萬里から九



赤 耀 (第11回日展出品作)

細描の飯田屋八郎右衛門、その他により赤絵九谷が創立され、幕末から明治初期(一八六五〜一八七〇年)にかけて山代町へ京都の永楽和全を招き、金襴手、赤呉須、染付などの格調高い作品を造り出しました。また寺井町の庄三も洋絵具を取り入れて繊細な画風を開拓し、これが日本陶磁器界における貿易の先駆をなしました。さて現今の九谷はあくまでクラフトを生命としながらも、一般的な九谷焼製品を主たるウエイトとし、一面において陶芸品も僅少ながらも年々増加の傾向にあり、一例として戦後における石川

県の日展(陶芸)特選受賞者は十名を超えている現状です。明治時代、ドイツ人のワグネル博士の門下生で日本の陶磁器界の発展に大きく寄与した北村弥一郎、飛鳥井孝太郎、平野耕輔の各氏は共に石川県人であり、特に北村博士は筆者の祖父・二代利岡光仙(旧姓・松原新次)の実兄である松原新助とは旧知の間柄で明治三十一年の石川県物産展の陶磁器審査員長として金沢の石野竜山氏らと共に審査に当たっておられます。

話が横道にそれましたが、翻って現今の陶芸作品を見る場合、作家の所属する団体の性格と無関係では理解し難い面が多く、戦後の日本陶芸界は日展の分離より生じた三つの大きな流れが作品の性格を形造ったといえます。日展系で昭和三十八年に設立された日本現代工芸美術家協会は従来の床の間芸術といわれてきた「置物」から工芸を開放し、自由な空間に対応する実体として工芸を把らえ、自己主張をしてゆこうとするグループであり、造形面でかなり大胆な表現を試みている。その結果、一時期、大作主義となり用を無視した大皿、大鉢、お化け花瓶やお化けオブジェ等となり工芸の機能を否定した造形美の追求のみに汲々とした気風に支配されている。



利 岡 晃

が、それを如実に物語っているといえよう。前記現代工芸はその後、作品の大きさと質の關係に対し、反省や批判が起きて大作主義は徐々に方向を変え、作者の内面なるものを強く訴える方向に重心が動き、最近になり漸々モダニズムも徐々に地に落ちてきた感があるといえる。前二者に対しては、デザイン派とも呼ぶべ

次に昭和五十三年、前述の日本現代工芸美術家協会が分裂し、日展四科(工芸美術)の主流会員二〇〇名を以って日本新工芸家連盟が結成された。設立の主旨として工芸の再認識の上に新しい生活造形純度の高い工芸理念の確立、実践を願うとい述べている。この日本新工芸家連盟は日本現代工芸美術家協会を左、日本工芸家を右とすれば、工芸観の上では中道的スタイルを形成しているといえよう。

既に、五十四年、五十五年と日本新工芸展を開催し、お化け花瓶やお化けオブジェ等は姿を消したが未だ模索の道は続きそうである。

# 九谷焼と日本陶芸界の動向

## 石川の伝統工芸(その1)

三〇有余年間で廃絶の運命を辿るわけで、この間の重厚な五彩色絵の名陶こそ、他ならぬ古九谷であります。この古九谷産絶から約一二〇年間のプランクを経て文化三年(一八〇六年)金沢で、京都から青木木米を招聘して九谷が再興されますが、これが所謂春日山窯であります。

次いで文化八年(一八一一年)量産を目的に藩管として若杉窯(小松市)を開き、文政六年(一八三三年)大聖寺町(加賀市)の酒造家・豊田伝右衛門が家号の吉田屋窯、即ち「青九谷」を開いて九谷陶業の再興を計り、天保六年(一八三五年)には金彩赤絵

他方、日本工芸会(伝統工芸派)の作品は工芸の基本である技法に重点を置き、旧態依然とした保守的性格の強いものが主流を占めている。即ち、備前や秋の作家が日本工芸会に多数を占めていること

きグループの作品は生活への密着を条件に生産性と芸術性の調和を見出すことに意味を認め、「クラフト」の旗印の下、庶民生活をエンジョイする日用品を手がけて機能的な作品を発表して注目されてきたが、やがて内容とスタイルとの間にギャップを与える作品が現われ、安全なモダン・スタイルを批判する声が出てクラフトに一論争を生む結果となり、最近ではマスプロ製品に對立した性格のある製品に転化せんとする傾向に動いているようであるが、暗中模索の域を脱しきれないようである。

近年とみに世間の槍玉にあがる一つに煙草がある。肺癌の原因になるのみならず他人にもダメージを与えるとかで大変にくまられるようになった。データーとして銘柄別にニコチン・タールの含有量など報告されているが、成分中の糖についてはあまり世間に知られていない。今回ウイリアム・ダフティ著「砂糖病」(甘い麻薬の正体)を読み大変参考になったので、砂糖の人体に及ぼすあまたの害の中で煙草と砂糖の項を簡単に借用させて頂く。以下要点のみ。

煙草の乾燥法には空気乾燥と交管乾燥(ヴァージニア法)があり、前者は約三ヶ月乾燥にかかるが自然糖分はほとんど分解する。後者はスピードアップされる代りに糖分は二〇%残留する。そして両者ともその後のブレンドの過程で蔗糖が添加される。この点が問題である。前者の糖分ゼロに対して後者の方法によるものが有害とされるわけである。

前者の方の代表がフランスで、台湾・中国・ソ連も同様の二法の混合がアメリカで後者のみはイギリスである。糖含有のみをみると、フランス二%に対してアメリカ一〇%、イギリス十七%である(紙巻煙草)。アメリカで扱う砂糖の最大得意先は天然食品加工産業でありNo.2はタバコ産業といわれる。

**筆者のプロフィール**

。大正十四年十一月十一日生  
。所属美術団体 日本新工芸家連盟  
。職業 九谷光仙窯代表  
。現住所 金沢市野町五丁目

三番三号  
。電話 〇七六二一四一  
。日展入選七回  
。日本新工芸展一回

**糖含有量の高い たばこ(いづく)注意**

河合 春一郎

